

# わが家の地震対策&チェック

## 生き抜くためのセフティーゾーンを見つけよう

家の中で、このチェックをしてみてください。空白の部分が生き残れる「セフティーゾーン」です。揺れの収まるまで、頭を保護して、災いをやり過ぎましょう。

### ①落ちてこない

- ア 蛍光灯
- イ 額
- ウ 食器
- エ 本棚の本
- オ 壁時計
- カ トロフィー

### ②倒れてこない

- ア 食器棚
- イ タンス
- ウ 仏壇
- エ テレビ
- オ 本棚
- カ ラック棚

### ③動いてこない

※キャスターの着いているもの

- ア 冷蔵庫
- イ 洗濯機
- ウ 電話台
- エ パソコン台
- オ テレビ台

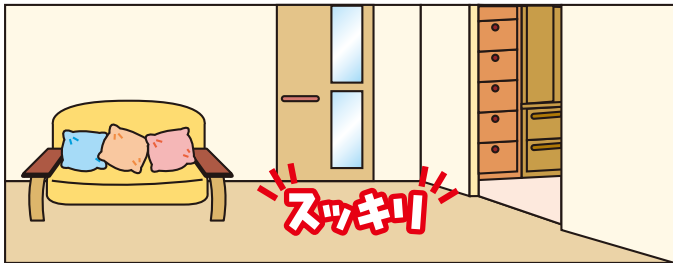
## 家の中の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック▼しましょう。

# 1

### □ 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

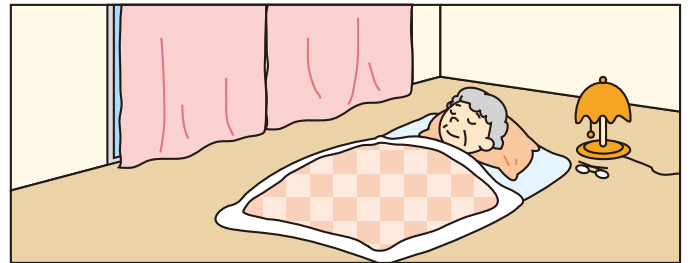
部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。



# 2

### □ 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。



# 3

### □ 家具の転倒を防ぐ

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を万全に。



# 4

### □ 安全に避難するため、出入口や通路にものを置かない

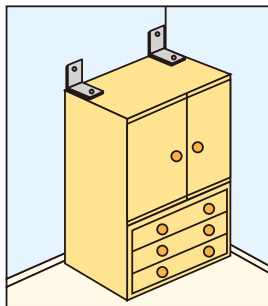
玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



## 家具の転倒、落下を防ぐポイント

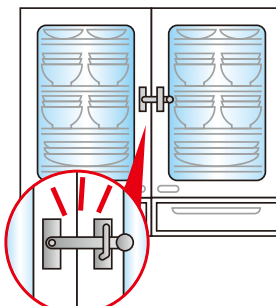
### タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



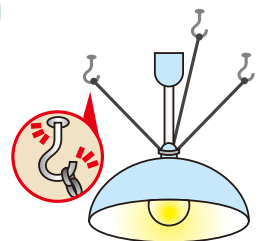
### 食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



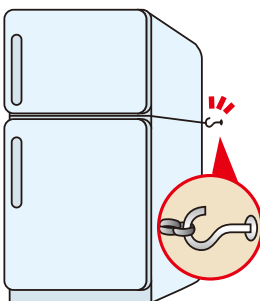
### 照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。



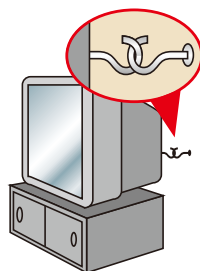
### 冷蔵庫

2ドアの場合は、扉と扉の間に針金などを巻いて、金具で壁に固定する。



### テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く(家具の上はさける)。またテレビの上には水槽や金魚鉢を置かない。



### ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。

